

別居扶養親族の生計維持に関する申立書

任命権者 様
川崎市職員共済組合理事長様

私は別居している次の者について生計を維持していることを申し立てます。

対象者氏名	川崎 ゆめこ	続柄	長女
住所	〇〇県△△市××—×—×		
生年月日	平成〇〇年〇月〇日	電話番号	〇〇—〇〇〇〇—〇〇〇

生計維持の方法は次のとおりです（いずれかを○で囲む）。

- ① 次のとおり対象親族の銀行口座に送金しています。その振込結果（銀行のATM振込控え等）の分かるものを直近3か月分を添付します（今後3か月分を後日送付します）。

送金額（月額）	12万円
口座	〇〇銀行 △△支店
口座名義	カワサキ ユメコ

- 2 私の給与振込口座を2つに分け、次の口座の通帳・キャッシュカード等を対象親族に預けています。

振込額（月額）	円
口座	銀行 支店
口座名義	

- 3 対象親族の居住する物件の家賃や施設使用料等を負担しています。なお、その内容や金額等の分かる書類（賃貸借契約書、施設利用契約書等）の写しを添付します。

支払額（月額）	円
支払先	

- 4 上記以外の方法で、対象親族の生計を維持しています（下欄に具体的に記入）。

--

上記のとおり相違ないこと申し立てます。

令和 3年 4月 4日

職員コード 0200〇〇〇〇
職員氏名 川崎 太郎

* 川崎市職員共済組合が、別居扶養親族の生計維持の方法として認めているのは1（銀行口座への送金）のみです。別居で扶養継続の際は、本申立書と1の送金証明も必要です。